

# JAOS FENDER GARNISH type-X Installation Instructions

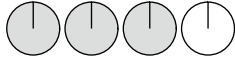
Vehicle Application  
TOYOTA HILUX 20.08- (GUN125)

このたびは JAOS フェンダーガーニッシュ type-X をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書はフェンダーガーニッシュ type-X を取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間  
INSTALLATION TIME



約 3.0 時間  
3.0-hours

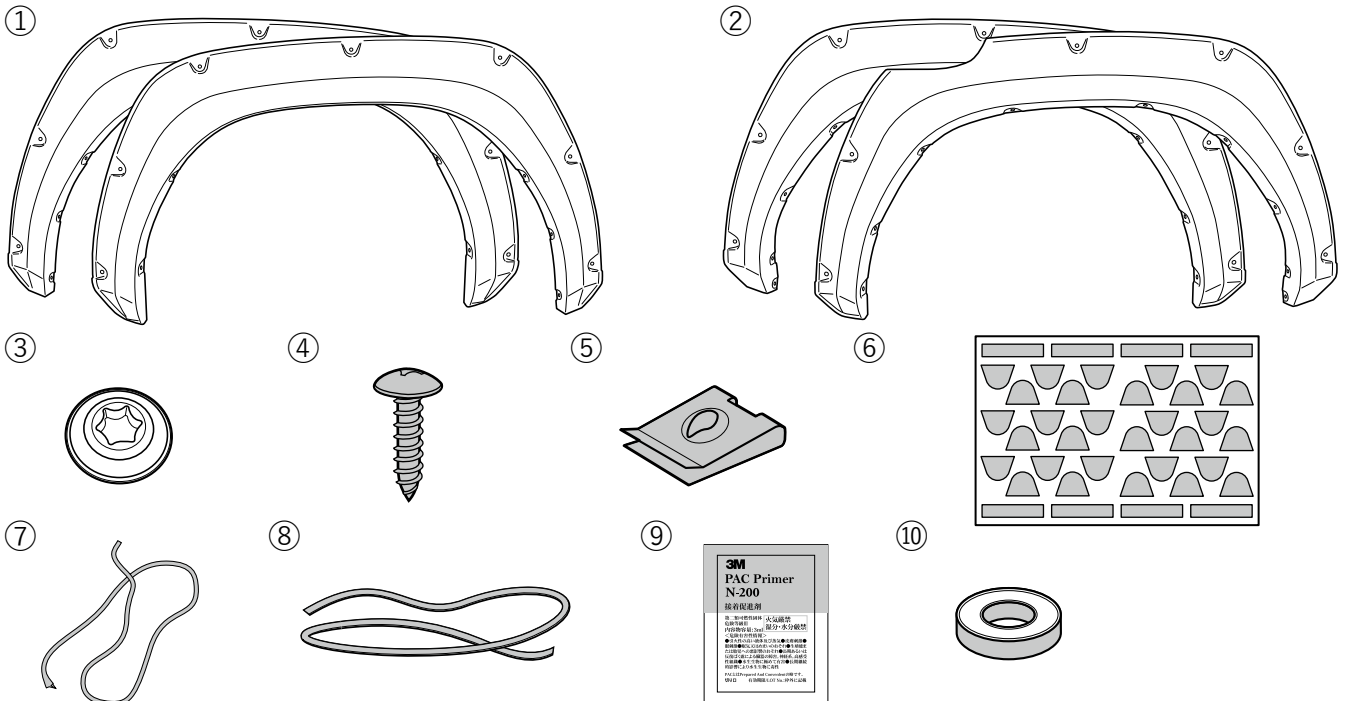
作業難度  
SKILL LEVEL

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| ① パーツ交換 / 取付 | Easy                 |
| ② 車体加工あり     | Moderately Easy      |
| ③ 専門知識が必要    | Moderately Difficult |
| ④ 分解整備       | Difficult            |

必要工具  
TOOL

プラスドライバー  
クリップクランプツール  
ドリル (3mm、6mm)  
精密丸やすり  
マーカーペン  
マスキングテープ、養生テープ

## 部品構成






構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー / 左右) FENDER GARNISH(FRONT FENDER LH/RH)	各 1	⑥ 型抜き両面テープ DIE CUT DOUBLE-SIDED TAPE	1
② フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左右) FENDER GARNISH(REAR FENDER LH/RH)	各 1	⑦ エンドモール END MOLDING	1
③ ダミーボルト DUMMY BOLT	27	⑧ パッドモール PAD MOLDING	2
④ タッピングスクリュー TAPPING SCREW	4	⑨ PAC プライマー PAC PRIMER	1
⑤ スピードナット SPEED NUT	4		

### JAOS マッドガード車種別取付キット装着時に使用

構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
⑩ ゴムワッシャー (3mm) RUBBER WASHER	8



# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
  - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
  - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy) ▶



## 塗装について

**!** **注意** 塗装前には必ず取付確認を行ってください。  
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンドイニング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

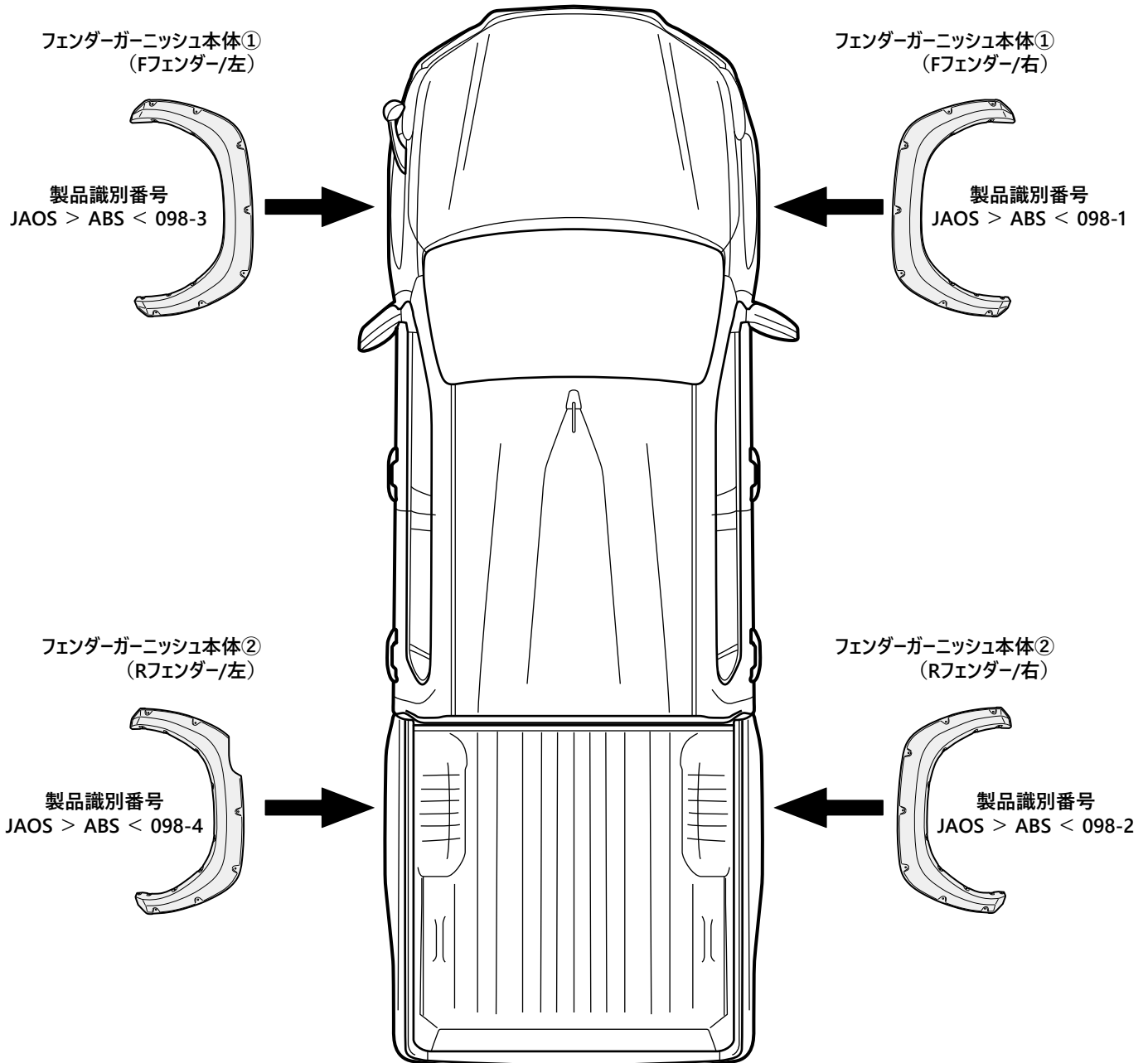
**!** **注意** 本製品を塗装する際は乾燥温度を 70°C以下で行ってください。  
乾燥温度を 70°C以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。  
強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

フェンダーガーニッシュ本体① (F フェンダー / 左右)

フェンダーガーニッシュ本体② (R フェンダー / 左右) を塗装してください。

## 取付位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。



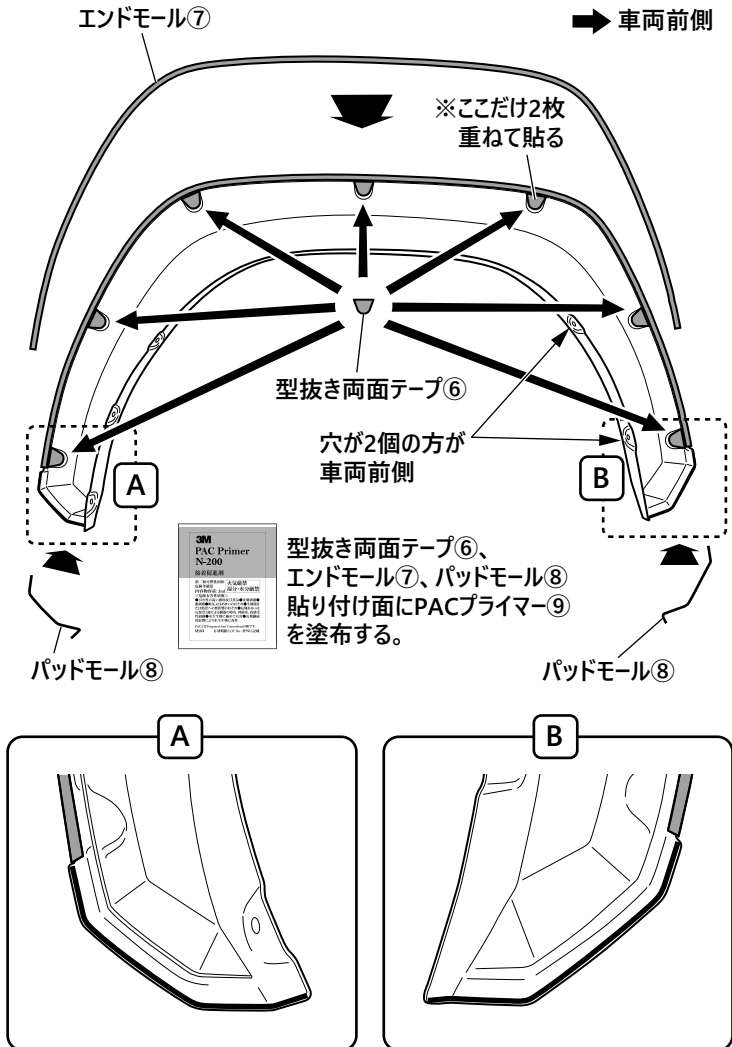
# 取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

## 1. 製品の取り付け準備

フロント側

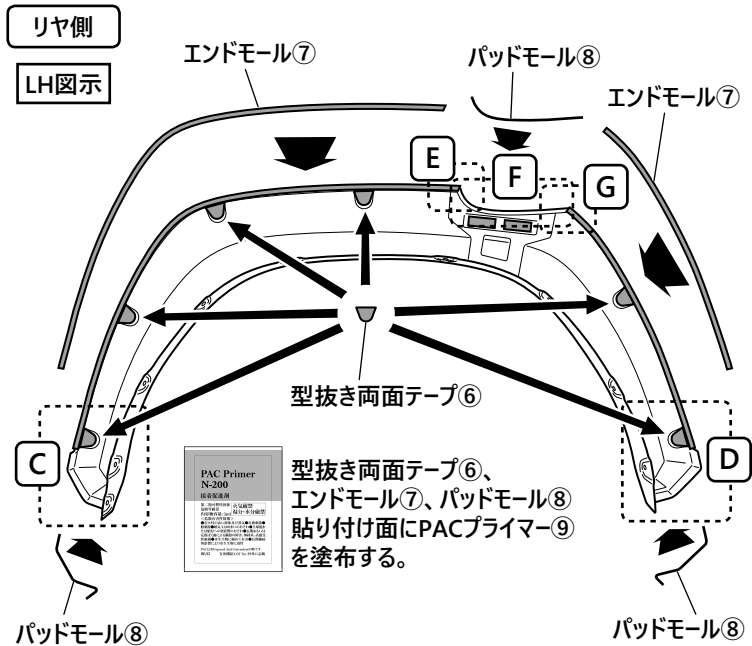
LH図示 ※RHも同様



- 図のようにフェンダーガーニッシュ本体(F フェンダー / 左右)①の型抜き両面テープ⑥、エンドモール⑦、パッドモール⑧貼り付け面にPACプライマー⑨を塗布します。  
※ PACプライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。
- 図を参照し、型抜き両面テープ⑥、エンドモール⑦、パッドモール⑧を貼り付けます。

**注意** PACプライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

<p>3M PAC Primer N-200 接着促進剤</p> <p>● 本製品は、高品質な接着促進剤です。接着剤の塗布後、必ず乾燥させてください。乾燥後、必ず十分に乾燥させてください。</p> <p>● 本製品は、揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください。</p> <p>● プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分程度乾燥させてください。</p> <p>● プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。</p>	<p><b>両面テープ接着剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。</li> <li>□ 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)</li> <li>□ プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分程度乾燥させてください。</li> <li>□ プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。</li> </ul>
---	---



• 図のようにフェンダーガーニッシュ本体(R フェンダー / 左右)②の型抜き両面テープ⑥、エンドモール⑦、パッドモール⑧貼り付け面にPACプライマー⑨を塗布します。  
※ PACプライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

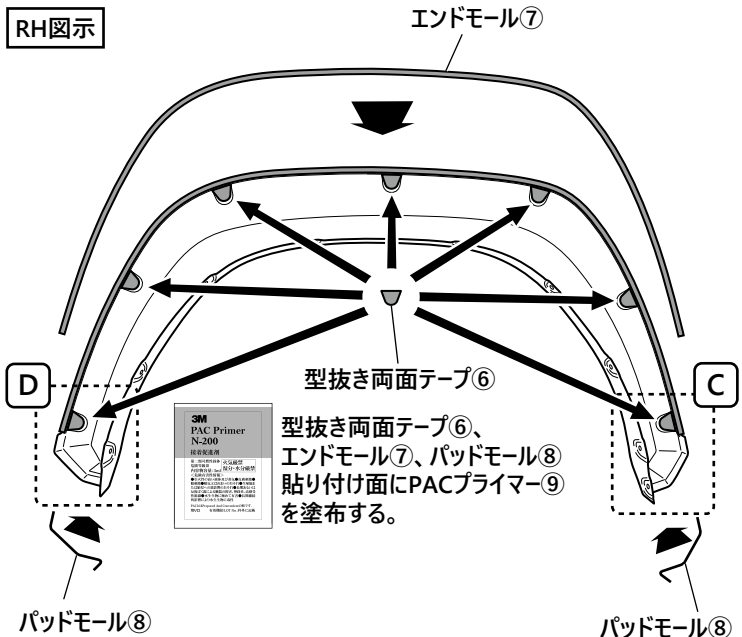
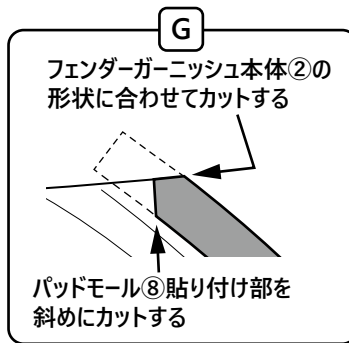
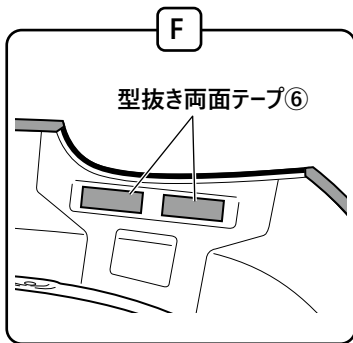
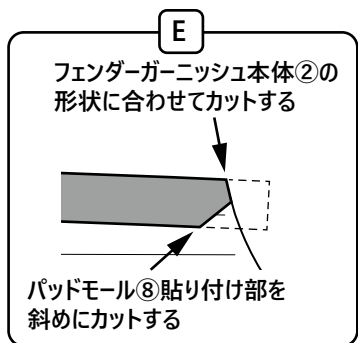
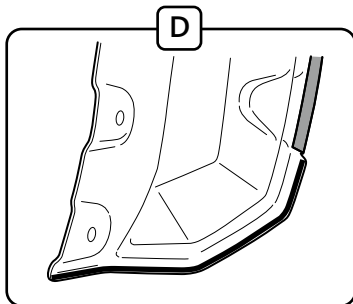
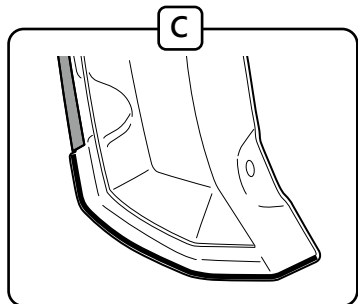
• 図を参照し、型抜き両面テープ⑥、エンドモール⑦、パッドモール⑧を貼り付けます。  
※フェンダーガーニッシュ本体(R フェンダー / 左)②は、E・G部のエンドモール⑦を図のようにカットします。

**!** 注意 PACプライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

**3M  
PAC Primer  
N-200  
接着促進剤**

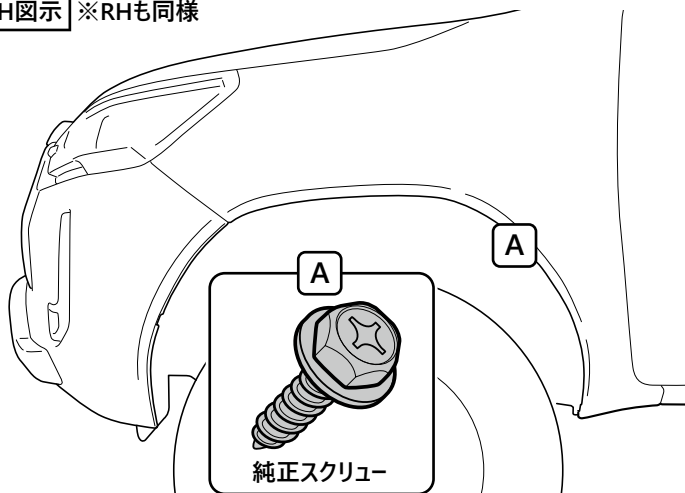
両面テープ接着力促進剤使用時の注意  
(3M/PAC プライマー-N200)

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。



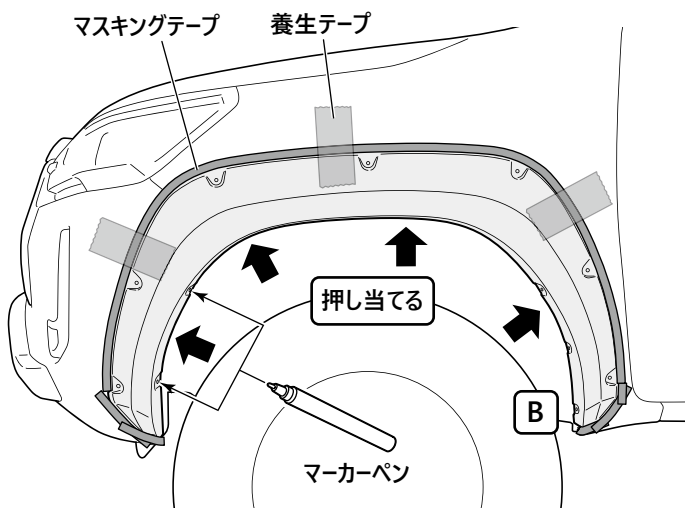
## 2. フロント側の取り付け準備

LH図示 ※RHも同様



- 車両から純正マッドフラップを取り外します。
- 図 A の箇所から純正スクリューを取り外します。

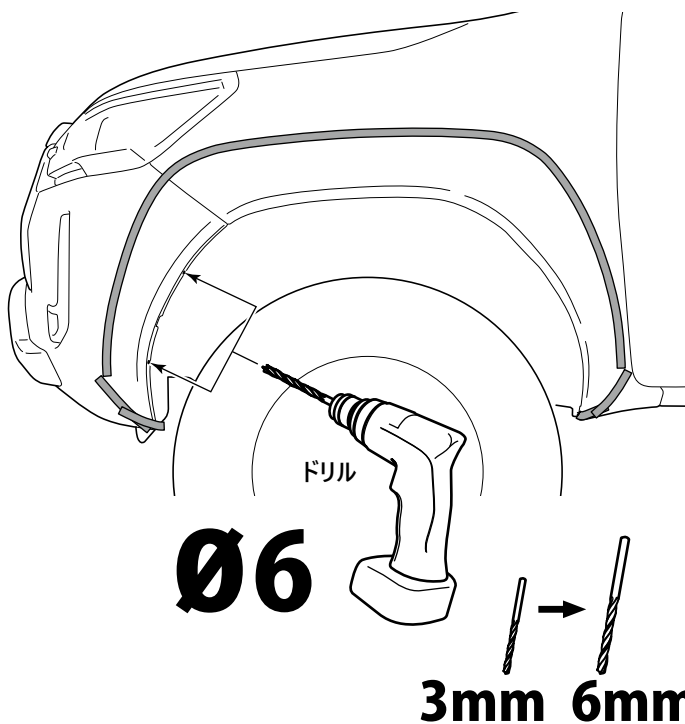
**アドバイス** 取り外した純正スクリューは再使用しますので、紛失しないように保管してください。



- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①を車両にあてがい、養生テープで固定します。
- 図 B の箇所を純正スクリューで仮締めします。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①の穴位置 (2箇所) をマーカーペンでマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①を取り外します。

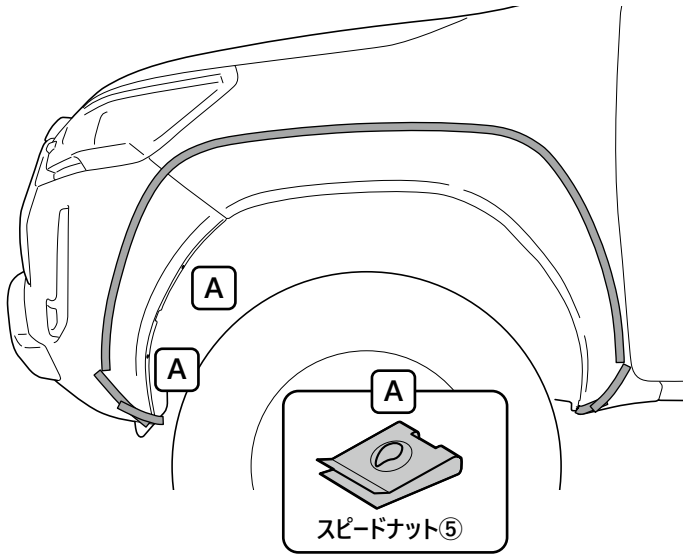


- 図を参照しマーキングした穴位置にドリルで  $\varnothing 3$  の下穴をあけ、最後に  $\varnothing 6$  の本穴をあけます。

**注意** 穴開け加工は車体を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

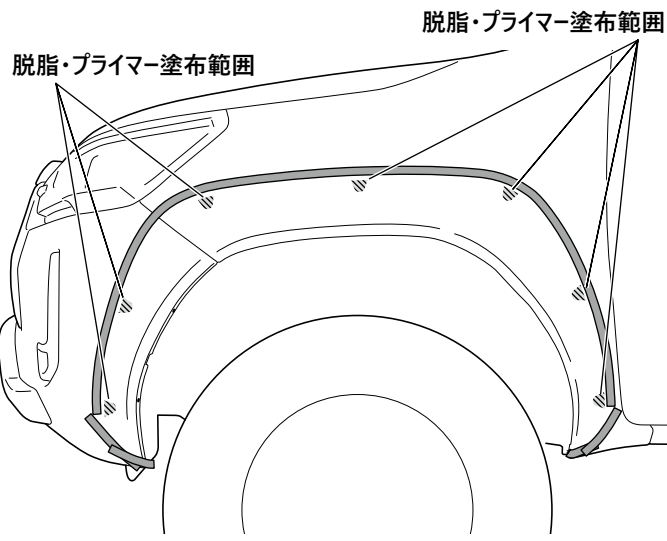
- 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

- 図 A の 2 箇所 にスピードナット⑤ を取り付けます。

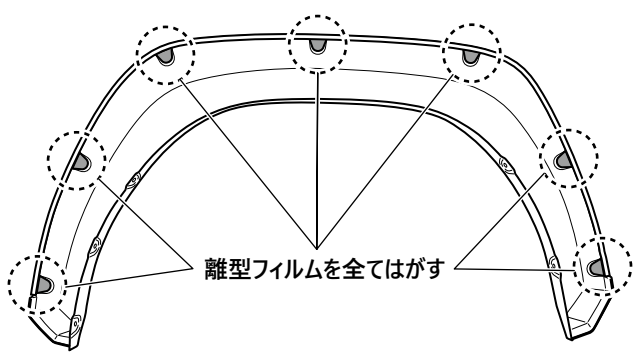


- 型抜き両面テープ⑥の接着面（斜線部）を脱脂 / 洗浄し、同じ箇所 に PAC プライマー⑨ を塗布します。

**!** 注意 PAC プライマー⑨ はあとでリヤ側の作業にも使用するため、捨てずに保管してください。

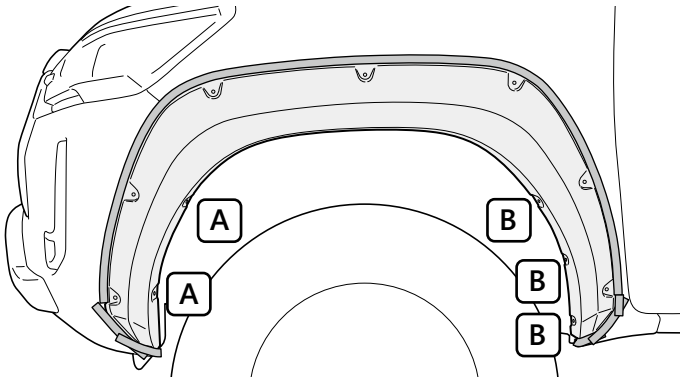


- 型抜き両面テープ⑥の離型フィルムを全てはがします。

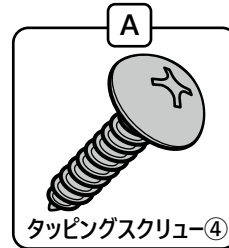


### 3. フロント側の取り付け

LH図示 ※RHも同様



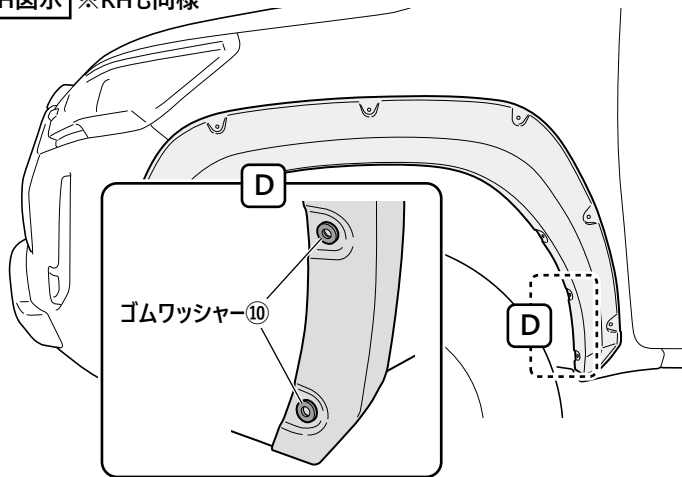
- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①を車両にあてがい、図 A の 2 箇所をタッピングスクリュー④で仮締めします。
- 図 B の 3 箇所を純正スクリューで仮締めします。



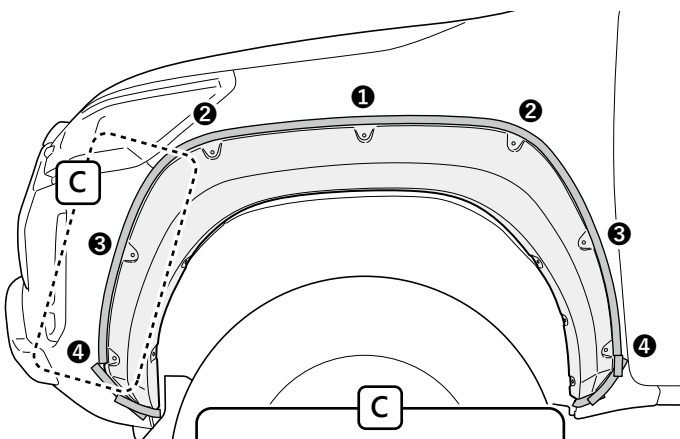
アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

JAOS マッドガード車種別取付キットを取り付ける場合

LH図示 ※RHも同様



- 図 D のゴムワッシャー (3mm) ⑩貼り付け面に PAC プライマー⑨を塗布します。
- 図 D の箇所にゴムワッシャー (3mm) ⑩を貼り付けます。

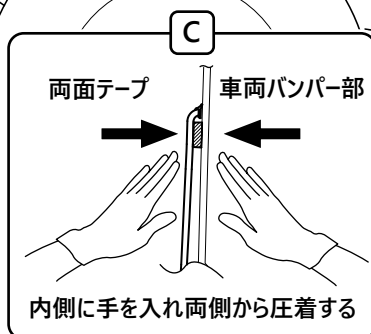


- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、図の順に圧着します (①~④)。
- 全てのマスキングテープを剥がします。
- 仮締め箇所を本締めします。

アドバイス 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

アドバイス 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

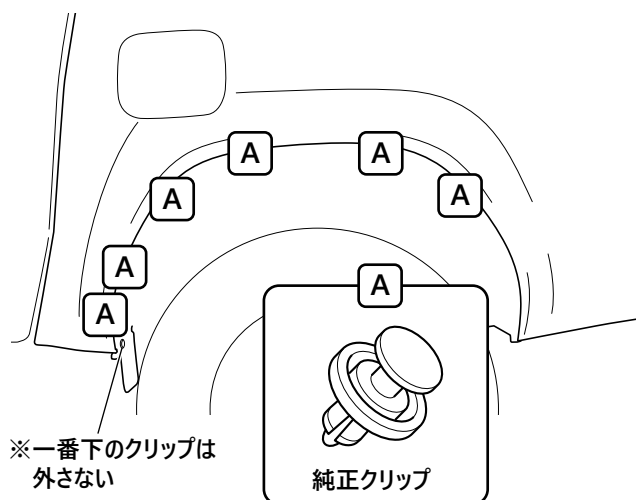
アドバイス 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。





## 4. リヤ側の取り付け準備

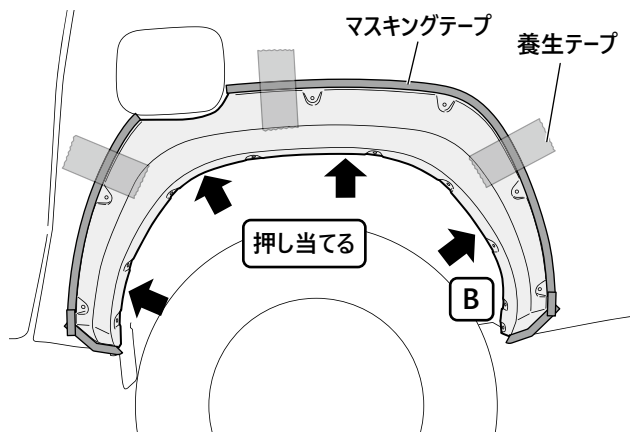
LH図示 ※RHも同様



- 車両から純正マッドフラップを取り外します。
- 図 A の 6 箇所から純正クリップを取り外します。

**アドバイス** 取り外した純正スクルーと純正クリップは再使用しますので、紛失しないように保管してください。

LH図示

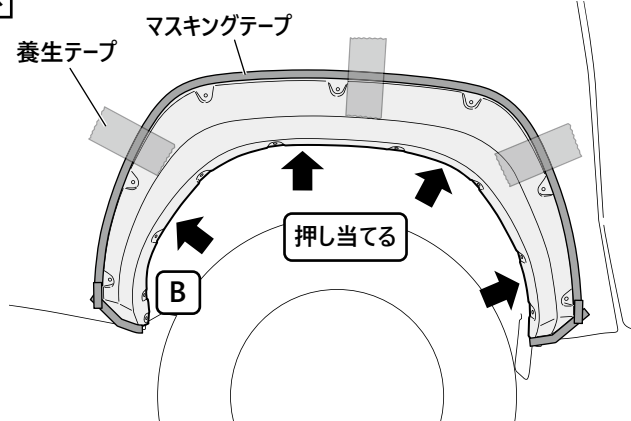


- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー) ②を車両にあてがい、養生テープで固定します。
- 図 B の箇所を純正スクルーで仮締めします。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー) ②を取り外します。

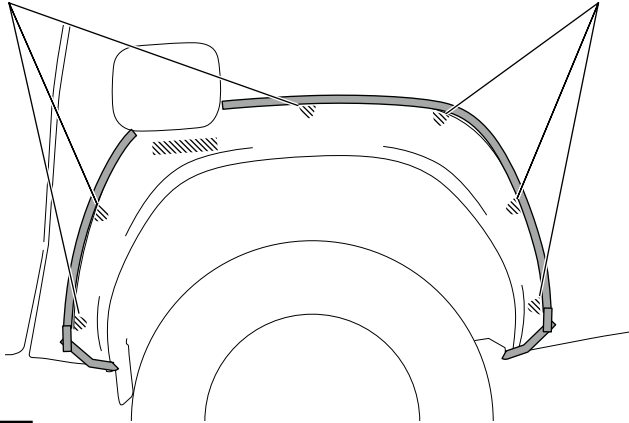
RH図示



LH図示

脱脂・プライマー塗布範囲

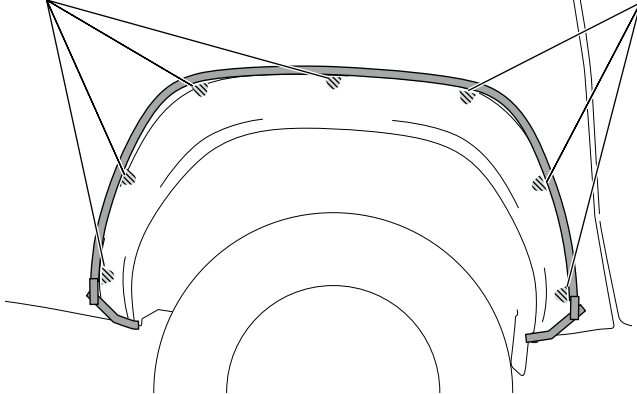
脱脂・プライマー塗布範囲



RH図示

脱脂・プライマー塗布範囲

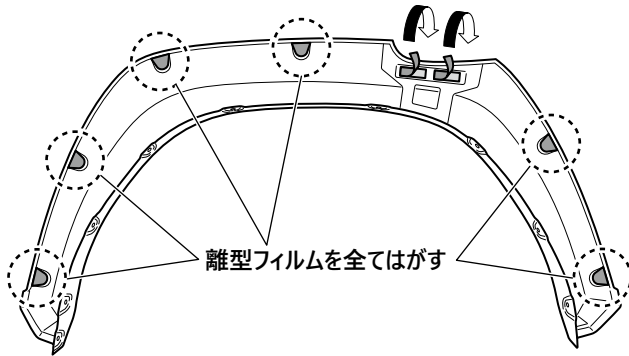
脱脂・プライマー塗布範囲



- 型抜き両面テープ⑥の接着面（斜線部）を脱脂 / 洗浄し、同じ箇所に PAC プライマー⑨を塗布します。

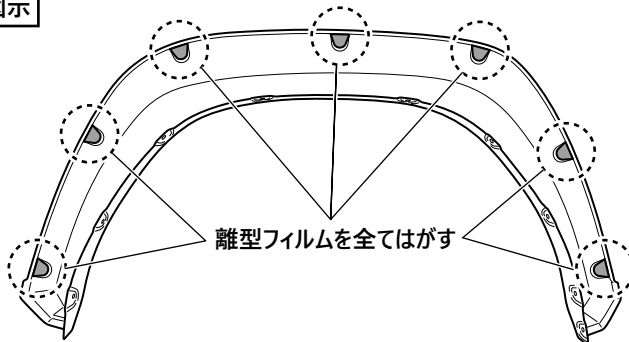
LH図示

表に折り返してマスキング  
テープで固定する



- 長方形の型抜き両面テープ⑥の離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。
- 残りの型抜き両面テープ⑥の離型フィルムを全てはがします。

RH図示

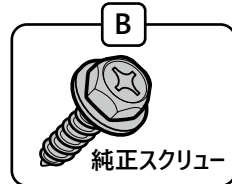
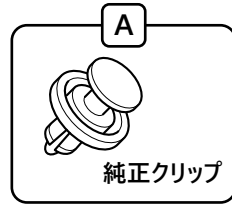
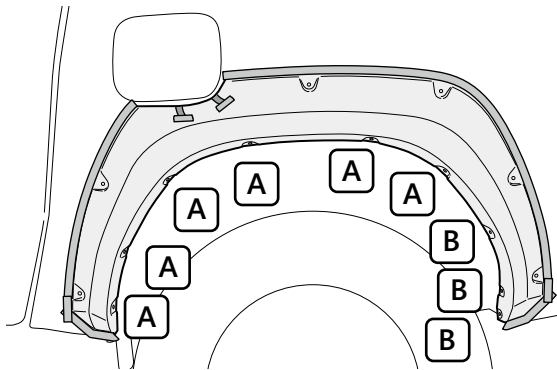


## 5. リヤ側の取り付け

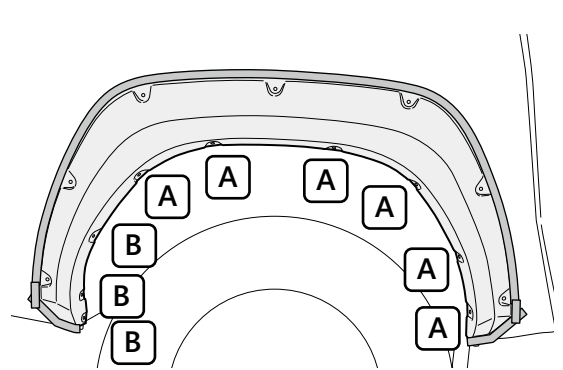
- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体（Rフェンダー）②を車両にあてがい、図 A（片側 6 箇所）を純正クリップで固定します。
- 図 B（片側 3 箇所）を純正スクリューで仮締めします。

👉 **アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

**LH図示**

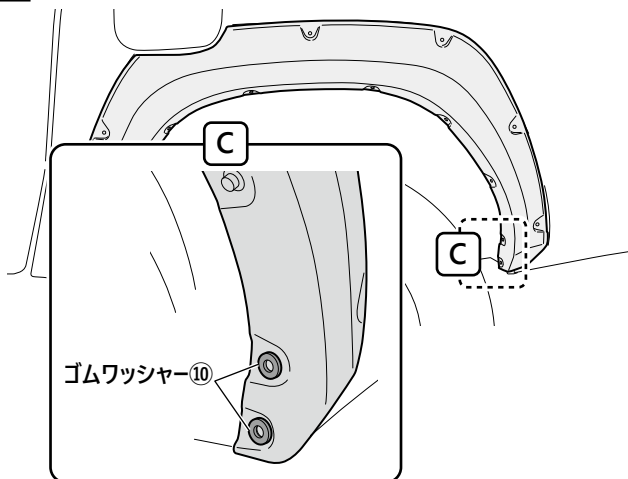


**RH図示**



**JAOS マッドガード車種別取付キットを取り付ける場合**

**LH図示** ※RHも同様



- 図 C のゴムワッシャー（3mm）⑩貼り付け面に PAC プライマー⑨を塗布します。
- 図 C の箇所にもゴムワッシャー（3mm）⑩を貼り付けます。

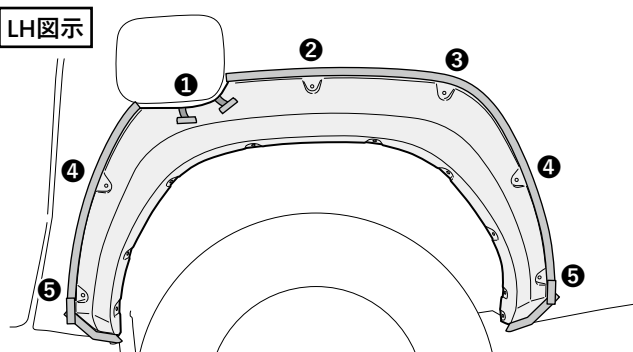
- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認します。
- 折り返した型抜き両面テープ⑥の離型フィルム（LH側①）を引き抜き、型抜き両面テープ⑥を図の順に圧着します（LH側①～⑤）（RH側①～④）。
- 全てのマスキングテープを剥がし、仮締め箇所を本締めします。

👉 **アドバイス** 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

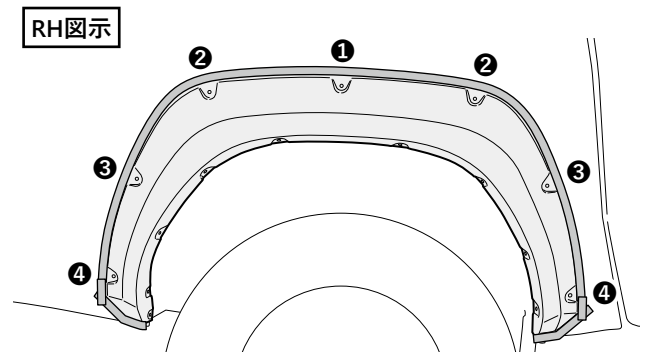
👉 **アドバイス** 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

👉 **アドバイス** 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。

**LH図示**

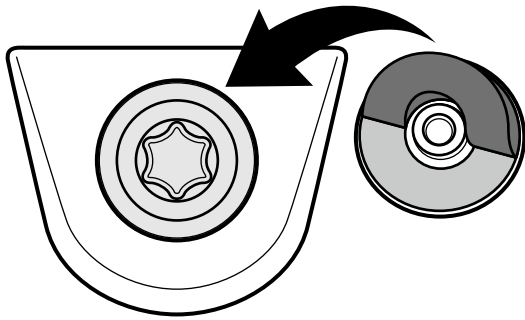


**RH図示**



## 6. ダミーボルトの貼り付け

### 裏側の離型紙を剥がす



•フェンダーガーニッシュ本体（Fフェンダー）①、フェンダーガーニッシュ本体（Rフェンダー）②にダミーボルト③を貼り付けます。

■フェンダーガーニッシュ本体（Fフェンダー）①  
片側 7箇所、左右計 14箇所

■フェンダーガーニッシュ本体（Rフェンダー）②  
左側 6箇所、右側 7箇所、左右計 13箇所

### 装着状態の確認

**!** **注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。  
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。